

平成24年3・4月号 第53号

# にこにこ新聞 日々 楽々

浅間設備工業(株):発行

有史以来の大天文ショー「金環日食」

人の時間の100年は相当な長さですが、宇宙規模で考えれば100年などほんの瞬間。生きている間にその瞬間の出来事に遭遇できたら、それは奇跡のような確率です。今年はその「瞬間の奇跡」にいくつか立ち会えるラッキーな年。天文現象の「ゴールデンヤー」です。

中でも最大のイベントは、四半世紀ぶりに起こる5月21日の金環日食 きんかんじっしゅく。金環日食とは、太陽が月と重なってリングのよう

に輝く現象です。前回(1987年)は沖縄本島などで観測できましたが、本州で観測できるのは1883年以来。本州に限っては実に129年ぶりの「瞬間の奇跡」となります。この偶然の一致によって

約8千万もの人たちが観測できるといふ、有史以来の大天文ショーです。東京、名古屋、大阪の三大都市、または鹿児島から高知、静岡などでは、月が太陽にすっぽりはまって「黄金の指輪」のように見えるそうです。ほかの地域でも三日月のような深い部分日食が見られます。

「存じの通り日食とは、太陽と月、地球が一直線に並び、ここで起こる現象です。今回の金環日食がどれほどの奇跡か、少しご説明しましょう。太陽の大きさは月の400倍もあります。けれど地球から見るとほぼ同じ大きさに見えるのは、地球から太陽までの距離が、地球から月までの距離の約400倍だからです。この偶然の一致によって

## この日、何の日?

1954 昭和29)年、日本航空は世界一周路線の実現に向けて国際線に進出しました。当時、世界一周路線を持っていた国は、アメリカ、イギリス、オーストラリアの3ヶ国だけ。日航の世界進出は、関係者だけでなく日本国民の悲願でもあったのです。



世界一周の記念切手  
「世界一周空路開設」  
1967(昭和42)年3月6日発行  
絵柄は「ダグラスDC-8」

しかし、不平等条約の典型とされた日米航空協定などにはばまれ、夢の実現は難航します。それでも1966昭和41)年には、世界一周への第一歩としてアメリカ大陸横断のニューヨーク線を開設。続く翌年には、ついに念願の世界一周路線の営業がスタートしました。

今年例年に比べて寒かったですねー! 「今日も寒いですね」とか「今日が一番寒いですね」が挨拶代わりになっていましたね。その寒さのせいで水道の凍結も多かったです。朝は出たのに日中出なくなったとの依頼もありました。恥ずかしいことに自宅も朝に給湯が出なくなったときがありました。しかも2回です。日中でも氷点下が続けば凍結防止帯も疲れちゃうのかな? (そんなことあるわけないか...)

季節は少しずつ春に近づいてきてます。『暑さ寒さも彼岸まで』といえますね!

## 平成24年 ビンゴ第2回



2回目のビンゴ発表!  
「10目でビンゴカードに多く穴が開いたんだけど...」と伺ったお客様に声を掛けられました。  
2回目でもうビンゴかな?

# 25・43・50・15・27・64?

**リフォームもできる身近な水道屋さん**  
**浅間設備工業株式会社**  
 ☎ 0267-67-4130  
 FAX 0267-68-5831  
 E-mail info@asamasetubi.co.jp  
 http://www.asamasetubi.co.jp  
 住所 佐久市岩村田住吉町159-3

